



神戸元町ちどいだよ！



令和7年7月 第112号 神戸元町ちどい保育園



七夕の準備をしつつ、プール、水遊び、夏野菜の栽培…と、子どもたちはこの時期ならではの活動を元気いっぱい満喫中。幼児はグループでのおたよりにもありますように、それぞれの活動が色濃く展開し始めていて、これからの流れがとても楽しみです。乳児クラスの皆様には、先日中央体育館での「おひさまふれあいデー」にご参加いただきありがとうございました。保護者の皆様にも子どもたちと一緒にしっかりと身体を動かしたり、お友だちのご家族と交流したりしていただき、おかげさまで笑顔いっぱいの会となり感謝しています。子どもたちにとって「遊ぶ」ということはとても大事です。それはまさに、先月に続く全国私立保育園連盟の「こどもまんなか社会」の実現のために推進していること7つの2つ目“子どもの「遊び」を守りましょう”なのです。気候変動や虐待、海外では侵略や災害…と子どもの命が脅かされる状況のニュースばかり流れてきます。平和で、命が守られ、子どもが子どもらしく遊べることの大切さについて改めて考えます。神戸大学大学院北野幸子教授も「乳幼児期の自発的な遊び、自分で考え自分で選んで、遊ぶ環境を保障することの大切さ」についていつも説かれています。遊びの中にこそ学びがある、子どもの遊びの中の育ちと学びを見取り、これからも子どもたちの笑顔と元気にパワーをもらいながら、一人ひとりが「楽しい」「面白い」「見つけた」「できた」の実体験を積み重ねていけるような環境づくりに努めます。新村 久美子

あさひぐみ



マット山を登ったりトンネルをくぐったりして遊ぶ子どもたち。這い這いやすり這い、つかまり立ち等をしながら意欲的に体を動かしています！

ひかりぐみ



栽培中のオクラに、毎日水やりをしています。観察すると「むしいた」「はっぱちっちゃい」と気付いたことを伝えていました！

にじぐみ



蝶々の観察に夢中の子どもたち。「何食べるのかな？」という疑問を、みんなで図鑑やインターネットを使って調べました。

きりんグループ



友だちと一緒にパズルやマンカウなどの机上遊びを楽しんでいる子どもたち。「こうするんだよ」と遊び方を教える姿もあり、成長を感じます♪

そうグループ



順調に生長中のとうもろこし。今までの記録写真を見ながら「またおおきくなった！」と毎日楽しみにしている子どもたちです。

うさぎグループ



うさぎグループの日課になっているラジオ体操。みんなの動きも揃っていました！最近では座ってできる体操（バリアフリー）もしています。



7月の予定

誕生会
避難訓練
体育遊び

3日(木)
9日(水)・10日(木)
3日(木)・24日(木)

七夕
尿検査再提出
発育測定

7日(月)
15日(火)
24日(木)～28日(月)